

《学校教育目標》 子どもたちが主体的・協働的に学ぶことで確かな学力を身につけ、
自他の人権を尊重するとともに、未来に夢や希望をもって生き生きと活動する学校づくり

《めざす子ども像》 ○「自ら学ぼうとする」力を身につけ、互いにつながり合おうとする子ども(学力)
○「自分」も「仲間」も大切に、人とのつながりを深めようとする子ども(人権)
○自分の目標をもち、より良い生活や学校をめざして自主的に行動する子ども(キャリア)

努力目標	具体的な取り組み	○数値目標(児童、保護者アンケート)
【学力の向上】 楽しくわかる授業をつくり、子どもたちが主体的・協働的に学ぶ学校に	・わかる喜びや仲間と共に学び合う楽しさが感じられる授業づくりをめざします。 ・友だちの考えをよく聞き、自分の意見を返していく態度を育成します。(授業改善、学習規律と基礎基本の定着、めあてとふり返り、ペア・グループ学習、タブレットPCの活用、家庭学習と読書活動の充実)	○授業が楽しくてわかりやすいと思える子80%以上 ○授業や集会で教師や友だちの話を最後まで聞ける子90%以上 ○授業で自分の意見や考えを発表している子80%以上 ○家庭学習を「10分×学年」以上している子80%以上 ○本を読むのが好きと言える子80%以上
【人権・同和教育の充実】 自分と仲間の人権を尊重する学校に	・互いのいいところを見つけ伝え合うことを通して、自尊感情や自己肯定感を高め、自分のことが好きと思える子を育てます。 ・くらしの様子を交流するため、学級だよりを積極的に発行し、互いにわかりあえる集団づくりを進めます。	○学校が楽しいと言える子80%以上 ○休み時間に友だちと楽しく遊んでいる90%以上 ○友だちのいいところや、がんばっているところを見つけた子80%以上 ○自分には、いいところがあると思える子80%以上
【キャリア教育の推進】 より良い生活や学校をめざして、自主的に行動する学校に	・学校生活をより良くすごすための約束を守り、児童会活動や委員会活動を自主的に計画・運営できる子を育てます。 ・出会った人々の生き方に学び、自己の見聞を広め、経験を深める体験活動を計画的・継続的に進めます。	○にこにここと心のこもったあいさつができる子80%以上 ○なかまと協力して、しっかり掃除ができる子90%以上 ○失敗を恐れず挑戦し、あきらめないで取り組む子80%以上 ○将来の夢や目標をもっている子80%以上
【地域に開かれた学校づくり】 保護者・地域と共に創る学校に	・保護者や学校運営協議会等の意見を取り入れて、学校改善に努めます。 ・学校だよりの発行や学校HPの更新を積極的に進めます。	○学校は、保護者の意見を取り入れて、学校改善に努めている。90%以上 ○学校の様子を学校だより、HP、学年通信、保健だよりなどで知ることができる90%以上
【働き方改革】 健康で元気に働ける学校に	・教職員が健康で元気に働ける職場づくりを進めます。 ・職務の効率化と総勤務時間の縮減に努めます。	☆設定した日の定時に退校できた職員の割合100%をめざす。 ☆放課後に開催して60分以内に終了した会議の割合100%をめざす。

せ	せっせと遊ぶ子 ☆ルールを守って、仲間と元気に遊ぶ。	い	いいところを見つけける子 ☆自分や仲間のいいところを見つける。	わ	わかるまで勉強する子 ☆自分から進んで、わかるまで根気よく学習する。
に	にこにこあいさつする子(キャリア) ☆にこにここと心のこもったあいさつをする。	し	しっかり掃除をする子(キャリア) ☆仲間と協力し、時間いっぱい掃除をする。		